

白バイ隊員から二輪ライダーの皆さんへのアドバイス



二輪車交通事故防止のポイント



主な事故形態



二輪車特有の事故形態を紹介します。



(警視庁 HP 資料)

安全走行のポイント



道路形状・天候等の変化に応じた安全走行が必要です。

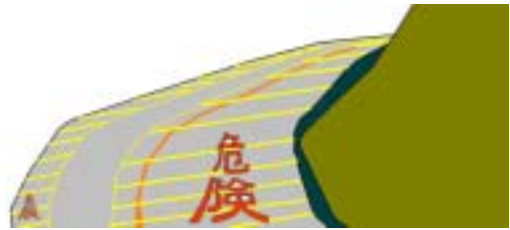
直線道路では・・・

二輪車は自動車にくらべ車体が小さいため、相手からみると遠くに見え、速度も実際より遅く感じられます。交差点などで対向の右折車がいるとき、急に右折してくる場合があります。相手車両の動静に充分注意を払い安全速度で進行しましょう。

カーブでは・・・

中央に寄り過ぎたり、左に寄り過ぎると対向車や歩行者・自転車と衝突する危険があります。

走行車線の中央あたりを走行しましょう。



雨の日は・・・



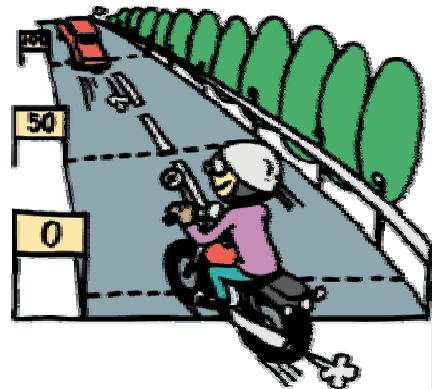
雨で前方の視界が遮られ危険です。また、路面も濡れ制動距離も長くなります。安全速度と早めのブレーキに心がけましょう。

夜間は・・・

反射材の付いた明るく目立つ服装を身に付けましょう。バイクのヘッドライトの照射範囲は狭いので、安全速度で走行しましょう。

高速道路では・・・

路側帯は緊急車両が通行します。路側帯走行はやめましょう。車間距離を充分に取りましょう。



安全運転で行ってらっしゃい!

(イラストは神奈川県警作成)

